



スポーツ庁
JAPAN SPORTS AGENCY

eiicon

SPORTS OPEN INNOVATION BUSINESS DEVELOPMENT 2025

“スポーツに挑戦する”から

“スポーツで挑戦する”社会へ。

令和7年度スポーツ産業の成長促進事業「スポーツオープンイノベーション推進事業」報告書

2026.03.24

株式会社eiicon

SOIPの概要

Sports Open Innovation Platform (SOIP)とは？

目的

- スポーツの場におけるオープンイノベーションを促進し、スポーツへの投資促進やスポーツの価値高度化を図るとともに、スポーツの場から他産業の価値高度化や社会課題の解決につながる新たな財・サービスが創出される社会の実現を目指す。



SOIP推進によりスポーツ市場を拡大



2030年までにスポーツ産業の発展・スポーツ市場規模
15兆円の達成を目指している








今年度のSOIP概要



スポーツ×〇〇で新たなビジネスを創出

「スポーツ×〇〇」により、価値あるスポーツビジネスが開発され、
新たな価値がスポーツ産業・社会へインパクト拡大することに挑戦

今年度参画した団体

 1→10 既存ビジネスの拡大	 0→1 新規ビジネスの構築
COLLABORATION PROGRAM	
共創パートナー「有り」	共創パートナー「有り」
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  Avispa アビスパ福岡 </div> <div style="text-align: center;">  JBFA NPO法人 日本ブラインドサッカー協会 </div> </div>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  HAPPINETS 秋田ノーザンハビネッツ </div> <div style="text-align: center;">  VELTEX ベルテックス静岡 </div> </div>
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  Iwaki FC いわきFC </div> <div style="text-align: center;">  KAMAKURA 鎌倉インターナショナルFC </div> </div>	<div style="text-align: center;">  LeRiRo ルリーロ福岡 </div>
CO-CREATION PROGRAM	
共創パートナー「無し」	共創パートナー「無し」
<div style="text-align: center;">  Gaiyare ガイナレ鳥取 </div>	<div style="text-align: center;">  SAGA SAGA久光スプリングス </div>



すでにパートナー企業がいる団体を「

COLLABORATION PROGRAM □

CO-CREATION PROGRAM □ □ □ □



全体スケジュール

R7年度

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

【全スポーツ団体】事業戦略メンタリング整理（1ヵ月1回程度）

【スポーツ団体×パートナー企業】外部有識者メンタリング（1.5ヵ月1回程度）

COLLABORATION
PROGRAM

CO-CREATION
PROGRAM

インキュベーション
伴走支援（7ヵ月）
スポーツ団体
×
パートナー企業

Point!

Point!

DEMO
DAY

Point!

コン
セプト
設計

LP
作成
パート
ナー
募集

パート
ナー
審査
・
採択

共有
会

WS

伴走支援
（4ヵ月）

カンファ
レンス

コンテ
スト

本事業に参加した MENTOR



平地 大樹 氏
プラスクラス・スポーツ・
インキュベーション株式会社
代表取締役 クリエイティブディレクター



伊藤 仁成 氏
MTG Ventures 代表パートナー
地域と人と未来株式会社 代表取締役



常盤木 龍治 氏
パラレルキャリアエバンジェリスト
株式会社EBILAB
取締役 ファウンダー CTO CSO
岡野バルブ製造株式会社
取締役 軍師 DX推進本部長



石塚 大輔 氏
スポーツデータバンク株式会社
代表取締役



長田 新子 氏
一般社団法人渋谷未来デザイン
理事・事務局長



安元 淳氏
株式会社NTTドコモ・ベンチャーズ
代表取締役 COO

「スポーツ業界」・「オープンイノベーション」・
「地域課題解決や地域発展」 の領域で知見のある6名が参画

テーマ設計～ CO-CREATION PROGRAM～

01



既存ビジネスの拡大 支援金400万円程度

ガイナレ鳥取

サッカー・J3リーグ



地域の眠れる資源を最大限活用し、ガイナレ鳥取だから育める、より活気ある地域づくり

2017年からスポーツ芝を生産する新規事業「しばふる」を開始、地域課題でもある耕作放棄地を圃場として活用しています。行政や地域の方々のお力添えもいただきながら、自クラブで生産した芝生を米子市内小学校の校庭に活用。(2025.8月時点で10校)
芝生化した学校からは「斬んでも痛くない」「芝生で遊ぶの楽しい」などの嬉しい声を頂き、校庭には笑顔の子どもの姿があります。今回この事業の発展形として境港市の廃校を改修し、アカデミー組織の拠点「ガイナレ誠道アカデミー」を誕生させました。新たなスポーツ拠点と地域資源を最大限有効活用し、交流人口拡大事業の展開を計画しています。

背景・課題

- 2017年、スポーツ芝生産事業開始（米子市内小学校芝生化10校/23校。今後も増加予定）
- 2025年、廃校を改修した「ガイナレ誠道アカデミー」を設置。アカデミー組織の寄宿舎や練習場として活用。現在第2期改修が進行中。
- 施設の活用可能性を広げ、交流人口の創出を通じて地域資源の再活用と経済活性化を図る持続可能な経営基盤の構築が課題。

共創イメージ



廃校を活用した 新たな地域滞在拠点の創出

誠道アカデミーは28名が宿泊可能な拠点として、国際大会や団体誘致を通じ地域交流を促進したいと考えています。港湾・空港からの好アクセスを活かし、企業・団体からの活用や施設改修を見据えた事業構築を展開予定。地域課題に取り組む企画を保有するパートナーを広く募集します。



住民・クラブ・企業が 関わる仕掛けづくり

誠道アカデミーを地域交流の拠点と位置づけ、住民同士のつながりや新たな挑戦を支える場としての活用を目指します。高齢者施設との交流や地域発の事業創出のフィールドとなるなどを想定し、共創型の仕組みづくりに参画いただけるパートナーを募集します。



スポーツクラブと地域の 特性を活かしたアイデアの実現

ガイナレ鳥取は地域の歴史や資源を活かし、砂地農業や地下水を活用した独自事業を展開してきました。今回は廃校を活用し、地域と共に発展する新たな事業構築を目指します。廃校の活用や拠点にまつわるネットワーク活用など、共創による事業アイデアを広く募ります。

スポーツ団体 が抱える課題を深堀し、パートナー募集する際のテーマを設計
具体的な共創イメージを描くことで、パートナー候補側の 応募を促す

テーマ設計～ CO-CREATION PROGRAM～

新規ビジネスの構築 支援金100万円程度

SAGA久光スプリングス

バレーボール・SVリーグ



クラブとアリーナを地域の拠り所として確立し、
地域がより暮らしやすく、誇り高く持続するまちづくりへの挑戦

本事業では、SAGA久光スプリングスが持っている地域ネットワーク、サロンバスアリーナ等の資源、ならびにこれまでの社会的実践の蓄積を基盤とし、持続可能な地域連携の深化を目指します。共創型の事業モデルを通じて、パートナー企業と協働し、地域社会における新たな価値創出を図ります。特に、女性の子育て環境の改善と社会参画の促進を重要課題と捉え、人の心身に寄り添える事業を構築し、誰もが安心して暮らせる地域づくりに貢献したいと考えています。地域住民が誇りを持って地域社会の持続的な実現に向け、共に挑戦していただけるパートナー企業との連携を広く求めます。

背景・課題

- V.LEAGUE女子史上最多7,372名の観客動員、昨シーズン平均観客数2,240名のリーグ女子トップの実績を保有
- 地域と一体となり感動を生み出し、地域と連携したクラブ運営を通じ、地域密着型の社会貢献活動を展開。特に、女性の子育て環境改善の取り組みに注力し、さらなる持続可能な事業構築に挑戦します。
- 地域社会の課題を解決、地域社会へ継続的な価値提供できる新たな共創モデルを目指します。



共創イメージ



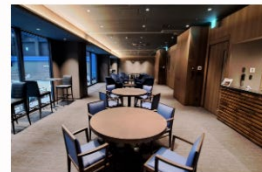
サロンバスアリーナを活用した
母子の居場所づくり

キッズ・トレーニング・ラウンジルーム等を備えたサロンバスアリーナの「場」を活用した「母親と子どもの居場所づくり」を実現するコンテンツ創出を目指します。
（一例）親子が一緒に楽しめるプログラム実施、託児サービスと並行した母親の体験や親子が安心して過ごせる空間づくり



心身のケアと継続的の支援を通じた
育児環境の充実

これまでに築いた地域との信頼関係と資源を活かした育児期における母親の心理的負担や孤立感等の心身の健康維持を支援する通年型プログラムの構築を図ります。また父親の育児参加を促す仕組み、母親同士の交流を促進するコミュニティ形成支援等、子育てしやすい環境のアップデートへの挑戦します。



「スポーツ施設×憩いの場」
による地域交流空間の創出

地域の交流拠点を目指すサロンバスアリーナでは、日常的な賑わいを創出し、地域の方々の「憩いの場」としての確立を目指します。本構想におけるテストマーケティングおよびブランディングの実施に意義を見出し、持続可能なチャレンジを行います。

スポーツ団体 が抱える課題を深堀し、パートナー募集する際のテーマを設計
具体的な共創イメージを描くことで、パートナー候補側の 応募を促す

パートナー企業の募集～ CO-CREATION PROGRAM～

AUBA
日本最大級の
オープンイノベーションプラットフォーム



イノベーション・マネジメント
国際規格
ISO56001 取得
イノベーションプラットフォームとして国内初

累計登録社数
38,000 社

マッチング数
10万 件以上

共創事例数
1,700 件

TOMORUBA
オープンイノベーションの促進を目的
としたメディア



オンライン説明会
プログラム概要や募集テーマの説明、
参加者からとの質疑応答を実施



オンライン説明会では、スポーツ団体の担当者から
今回の共創テーマや求めるパートナー像・共創イメージを発信

パートナー企業の決定～ CO-CREATION PROGRAM～

<既存ビジネスの拡大>

ガイナレ鳥取（サッカー J3：鳥取県米子市）

募集テーマ：

地域の眠れる資源を最大限活用し、ガイナレ鳥取だから育める、より活気ある地域づくり



採択タイトル：ガイナレ鳥取 × スポーツ × 教育でつなぐ地域共創循環モデル

採択社：CHEERS株式会社（東京都目黒区） <https://100will100cheer.com/>

<新規ビジネスの構築>

SAGA久光スプリングス（女子バレーボール SVリーグ：佐賀県鳥栖市）

募集テーマ：

クラブとアリーナを地域の拠り所として確立し、地域がより暮らしやすく、誇り高く持続するまちづくりへの挑戦



採択タイトル：Women's Wellness Base TOSU

採択社：株式会社WIS（東京都渋谷区） <https://www.women-in-sports.jp/>

エントリー総数： 37□



CONFERENCE当日の様子

COLLABORATION PITCH 共創ピッチ



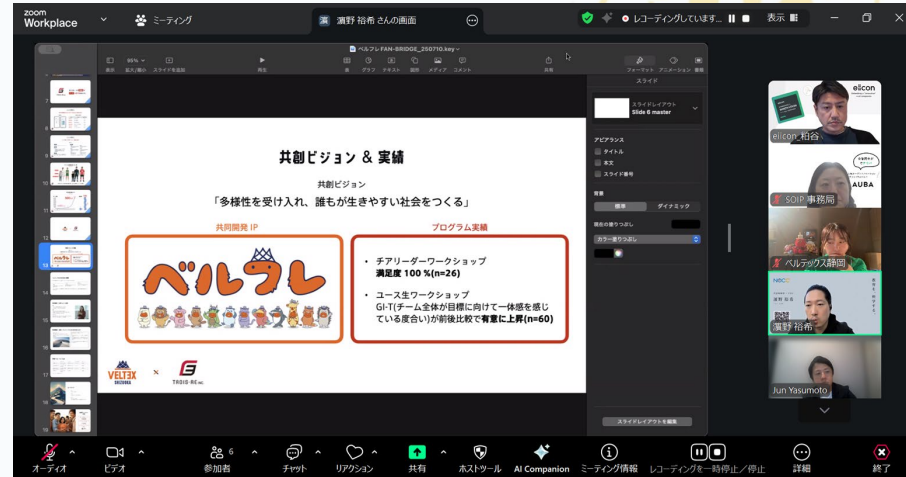
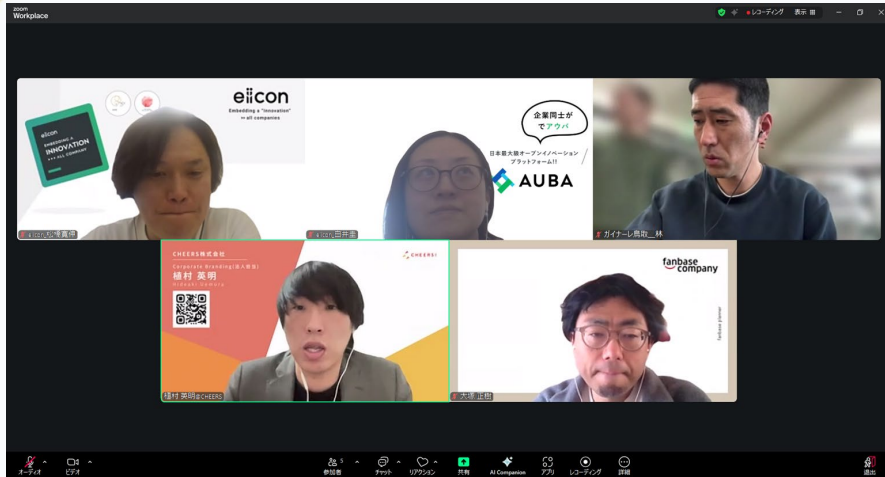
EXHIBITION ブースでの登壇者との交流



NET WORKING 登壇者・参加者の交流



インキュベーションの様子



社会実装に向け、PoC



PoCの様子～ガイナーレ鳥取×CHEERS～



鳥取の好きなところ
アイディエーション



買い出し・商品開発



「勝ちむすび」の企画
プレゼン

高校生・大学生による U-23 未来共創型コミュニティを形成し、 2/14 にワークショップを開催
地域の価値を握って勝利に結びつけるおむすび「勝ちむすび」の商品企画を行った

PoCの様子～秋田ノーザンハピネッツ×スクールファーム河辺～



企画立案・仕入れ
(秋田ノーザンハピネッツ)



製造
(スクールファーム河辺)



販売
(2社で実施)



障がい者の就労機会および活躍機会の創出を目的に、
秋田ノーザンハピネッツが運営する「ハチトニ製パン」の業務を
スクールファーム河辺の就労者が担当し、パンの製造および試合会場での販売を行った

PoCの様子～ベルテックス静岡×トワール～



チームのマスコットキャラクター「ベルティ」を活用し、性格診断ツール「ベルフレ」を共同開発
 試合会場で選手の「ベルフレ」やストーリーを深掘りするコンテンツの発信や
 診断結果と連動したアクリルキーホルダーを試合会場で販売し、いくつかの商品は完売

DEMODAYの実施

日時	2026年2月26日(木) 12:30 ~ 19:00
会場	室町三井ホール&カンファレンス (東京都千代田区丸の内3丁目8 -□□)
来場人数	251□(□□□□□)
コンテンツ	「SPORTS OPEN INNOVATION CONTEST 2025」 ・FINAL PITCH □□□□□□□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□□□□□ 「SPORTS OPEN INNOVATION BUSINESS DEVELOPMENT 2025 DEMODAY」 □ COLLABORATION PITCH □□□ SOIP□□□□□□□□□□□□□□□□ □□ □□□□□□□□□□□□□□□□



革新的な共創事例の発信を通じ、スポーツ団体による新たなスポーツビジネスの創出を促進するとともに、スポーツ産業への参入企業の拡大に取り組んだ

CONTEST/DEMODAY 審査員



平地 大樹氏

プラスクラス・スポーツ・
インキュベーション株式会社
代表取締役 クリエイティブディレクター



伊藤 仁成氏

MTG Ventures 代表パートナー
地域と人と未来株式会社 代表取締役



常盤木 龍治氏

パラレルキャリアエバンジェリスト
株式会社EBILAB
取締役 ファウンダー-CTO CSO
岡野パルプ製造株式会社
取締役 軍師 DX推進本部長



石塚 大輔氏

スポーツデータバンク株式会社
代表取締役



長田 新子氏

一般社団法人渋谷未来デザイン
理事・事務局長



安元 淳氏

株式会社NTTドコモ・ベンチャーズ
代表取締役COO



大浦 征也氏

パーソルインノベーション株式会社
代表取締役社長



中馬 和彦氏

株式会社みずほフィナンシャルグループ
株式会社みずほ銀行
執行役員CBDO



森山 健氏

スポーツ庁
民間スポーツ担当
参事官補佐
(CONTEST 審査員)

CONTESTの審査項目と表彰の種類

審査項目

SPORTS OPEN INNOVATION
CONTEST
2025

- ① スポーツアセットの活用
- ② ファン共感の醸成・顧客体験価値の創出
- ③ オープンイノベーション推進力
- ④ デジタルや先進的技術の活用による革新性
- ⑤ 収益性・経済的インパクト
- ⑥ 社会接続・社会課題の解決

GRAND PRIX 最優秀賞

DIGITAL INNOVATION

デジタル・
イノベーション賞

BUSINESS DEVELOPMENT

ビジネス・
デベロップメント賞

SOCIAL VALUE

ソーシャル・
バリュー賞

スポーツ資源活用・共感創出・共創性・革新性・収益性・社会貢献の
各賞の受賞者を選出した

6項目に基づき

DEMODOYの審査項目と表彰の種類



AWARD

最優秀賞

審査員による採点で
4つの審査項目の
「合計点」が最も
高いプロジェクトを表彰

AWARD

オーディエンス賞

スポーツビジネスとして印象に残る、
最も応援したいプロジェクトに
聴講者が投票し、
投票数が多いプロジェクトを表彰

「革新性・社会性・経済性・SOIP体現性」の4項目に基づき最優秀賞を選定するとともに、オーディエンス投票によるオーディエンス賞を選出した

CONTEST表彰者一覧

表彰カテゴリ	共創タイトル	エントリー企業・団体
最優秀賞	スキマ時間を体力に変える、駅前高地トレーニング「ハイアルチ」	High Altitude Management 株式会社 × ダイキン工業株式会社 × 城西大学
デジタル・イノベーション賞(革新性)	ランナーから健康増進へ拡張する汗乳酸測定サービス	株式会社グレースイメージング × High Altitude Management 株式会社 × ミズノスポーツサービス株式会社
ビジネス・デベロップメント賞(経済性)	「幼保を起点にしたダンサー就業モデルの構築」	株式会社JOYKU × エイベックス・エンタテインメント株式会社
ソーシャル・バリュー賞(社会性)	「ハイパフォーマンスキャンプ(HPC)」	京都大学アメリカンフットボール部 × やまもと建設株式会社(農業部) × 株式会社フリゴ



最優秀賞



デジタル・イノベーション賞



ビジネス・デベロップメント賞



ソーシャル・バリュー賞

DEMODOY表彰者一覧

表彰カテゴリ	共創タイトル	スポーツ団体・パートナー企業
最優秀賞	視覚障がい者の外出機会拡大へ、ITと福祉を融合したサービスを開発	NPO法人 日本ブラインドサッカー協会 × 株式会社ソニックガーデン
オーディエンス賞	多様性理解の推進と、多様なファン獲得を同時に目指す	ベルテックス静岡 × 株式会社ワール



最優秀賞



オーディエンス賞

DEMODAYの様子

COLLABORATION PITCH 共創ピッチ



閉会挨拶 河合長官による挨拶



NET WORKING 登壇者・参加者の交流



A grayscale image of two hands shaking in a firm grip, centered in the frame. The background is a blurred city skyline with various skyscrapers and buildings. The overall tone is professional and collaborative.

eicon
open innovation platform